

精神科を知ろう！ ～早期相談・早期受診のすすめ～

なるかわ病院

相談室主任 精神保健福祉士 山村 哲

内容

- ▶ 事例
- ▶ 入院形態について
- ▶ 事例つづき
- ▶ Q&A
- ▶ なるかわ病院について
- ▶ まとめ
- ▶ 精神科作業療法について

自己紹介

【略歴】

H14年 北海道医療大学卒業

H14年 笹本病院入職

H16年 なるかわ病院入職

H20年～H24年

北海道精神保健福祉士協会 理事

H27年～R2年

北海道医療ソーシャルワーカー協会 理事

H30年～

日本精神保健福祉士協会 災害支援体制整備委員会



医療法人社団 立青会 なるかわ病院
相談室主任 精神保健福祉士 社会福祉士
山村 哲

事例



Aさん 76歳 男性

サービス付き高齢者向け住宅 入所中
奥様亡くなられた
長女 東京在住（不仲）
病院嫌い，かかりつけ医なし

施設職員さん



最近Aさんに不穏行動みられる

会話成立しない，物を取られたという訴え，昼夜逆転 など

↓ 相談 どうしたら良い？（認知症を含めて心配している）

ケアマネさん



↓ 電話相談 受診について

なるかわ病院



どのような対応をしたか？

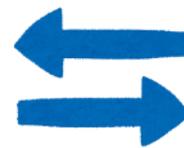
こんな対応をしました① (ケアマネに確認内容)

1 電話相談で聴取したこと

- ①ご本人の要望について
- ②ご家族の存在, 意向, 関係等について
- ③関係者の支援内容について
- ④かかりつけ医について



なるかわ病院



ケアマネさん

2 受診に際して調整依頼したこと

- ①受診に関するご本人の同意
- ②ご家族の同行
- ③普段の様子について詳しい人の同行
- ④主治医からの紹介状
- ⑤心配な状態に関する詳細な情報の整理 (いつから, どのような)



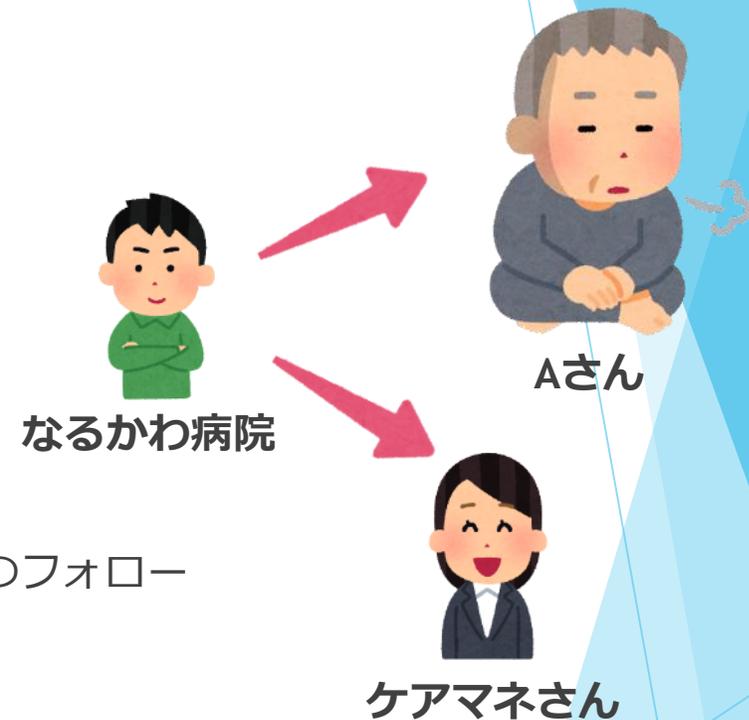
こんな対応をしました② (受診時の対応内容)

1 なるかわ病院では初めての患者さんにはインテークを行なっています

- ①ご本人の話を聞く
- ②同行者から話を聞く
- ③診察の流れ等の説明
- ④長谷川式等の検査
- ⑤状況によっては他院への紹介（トリアージ）

2 診察後の支援

- ①診察後に精神科医の言葉などで分かりにくいことなどなかったかのフォロー
- ②今後の治療に関する不安について
- ③精神科治療に関わる制度などの説明
- ④関係者との情報共有の支援



受診の際にまとまっていない段階で来院されたとしてもインテークの際に

「こんなことを精神科医に相談したい」「こんなことに困っている」などの整理をお手伝いしております。

精神科受診で迷ったことはありませんか？



受診して（させて）
いいのかな～？
準備できてないし…
どうしよう？



いいんです！
今がタイミング！！
受診を考えた時点で、
気軽に相談してください！！

なるかわ病院では…



ご本人中心にお話を聴いて、
治療に前向きになれるよう
お手伝いします！

精神保健福祉法について

精神科で入院となるのが難しいと感じたことはありませんか？

これは、精神福祉法という法律が関係しているんです！

(精神科病院の入院は精神保健福祉法に基づいています。)

- 精神障害者の医療及び保護を行うこと
- 障害者総合支援法とともに、精神障害者の社会復帰の促進、自立と社会経済活動への参加の促進のために必要な援助を行うこと
- 精神疾患の発生の予防や、国民の精神的健康の保持及び増進に努めることによって

精神障害者の福祉の増進及び

国民の精神保健の向上を図ることを目的とした法律

人権の尊重を最優先した法律となっている

入院形態について

		対象	要件等	入院権限
任意入院		入院を必要とする精神障害者で、入院について本人の同意がある者	精神保健指定医の診察は不要	精神科病院管理者
医療保護入院	強制入院	入院を必要とする精神障害者で、自傷他害のおそれはないが、任意入院を行う状態にない者	精神保健指定医(又は特定医師)の診察及び 家族等 のうち いずれかの者の同意が必要	
応急入院		入院を必要とする精神障害者で、任意入院を行う状態になく、急速を要し、家族等の同意が得られない者	精神保健指定医(又は特定医師)の診察が必要であり、入院期間は72時間以内に制限される。	
措置入院		入院させなければ自傷他害のおそれのある精神障害者	精神保健指定医2名の診断の結果が一致した場合に、都道府県知事が措置	都道府県知事
緊急措置入院	急速な入院の必要性があることが条件で、指定医の診察は1名で足りるが、入院期間は72時間以内に制限される			

精神科の入院形態は大きく分けて2つ

ご本人の意思による**任意入院**

強制入院



※家族等とは

以下に該当する者のうちいずれかの者。順位はない。

後見人又は保佐人・配偶者・親権者

扶養義務者（民法の規定により、直系血族、兄弟姉妹及び家庭裁判所に選任された三親等以内の親族とされている）

※市町村長同意による入院が可能なのは、家族等がない場合又は家族等の全員が意思を表示することができない場合。（所在地不明など）

※退院請求は、本人のほか、家族等の全員が行うことができる。

事例つづき



Aさん 76歳 男性

サービス付き高齢者向け住宅 入所中
奥様亡くなった
長女 東京在住（不仲）
病院嫌い，かかりつけ医なし

施設職員さん 

最近，問題行動が多くなってきた
施設での対応困難

↓ 相談 どうしたら良い？

ケアマネさん 

家族へ再度連絡

↓ 電話相談 今後の対応 どうしたら良い？

なるかわ病院 

どのような対応をしたか？

こんな対応をしました

再度ご本人，家族と来院



医師（精神保健指定医）・家族で，ご本人を説得したが・・・
任意入院を行う状態になかった



医師（精神保健指定医）と家族で相談し，家族が入院に同意



医療保護入院が成立

医療保護入院の同意者になれる人は，簡単に「家族等」

といってもとても複雑

だからこそ，

正しい情報収集をする為にも，早めの相談が大切

情報収集のお願い

1 家族等について

- ①ご本人の希望が最優先ではあるが、ご家族の意向を聞くことや、説明も同時に進めることの重要性が高い。特に治療方針を立てる際にはご家族との協議なしには治療を進めることができないことがある。
- ②入院治療が想定される場合は、ご家族の同行や協力は必須となる（医療保護の家族等参照）

2 既往歴について

- ①精神科受診歴の有無について
- ②これまでの受診歴について
- ③現在のかかりつけ医について
- ④紹介状の意義として、これまでの治療歴等を把握することや、治療方針を立てることに必要
- ⑤既往や服薬内容によっては、処方に制限のある薬があるため、とても重要





Q1 精神疾患や認知症の方の対応ポイント等あれば、教えてください。

A1（相談員としての姿勢でお答えすることになります。）

ご本人のお話を聞くことを大前提としております。

ご本人が時に非現実的な表現をしたとしても我々はそのまま聞くようにしております。

決してご本人のお話を途中で遮るようなことはしません。

まずはご本人が「どんな話をしても聞いてもらえる」という安心感を持ってもらいたいからです。

そこで「家族（スタッフ）はそんなふうに分を見て、心配していた」という気づきにつながる人もいます。

なかなかお話を聞く時間を取れない場合は、最初に可能な時間を提示しご本人と共有してから話を始めてもらいます。

話しをしやすい雰囲気等は、普段から気をつけるようにしています。



Q2

自宅訪問時、同居家族に心配な方がいたり、ご本人は困っていないが、周りが心配している等といった場合、どうすればよいですか？

A2

保健師さんや包括支援センター等、自宅に訪問できる専門職へのご相談をお勧めすることが多いです。

まずは自宅に訪問いただける専門職の方にご相談頂き、その専門職の方がご自宅に伺って、どのような状況であるのか、どのようにご本人が困っていらっしゃるのか、聞いて頂きます。

すぐに解決する、すぐに何かが取り組めるということではないことも多いと思いますが、この後近い将来・遠い将来、何か新たに心配なことが起きることを想定した時に、どこに繋がればいいのかというネットワークを構築していく中に、精神科病院も取り入れて頂いて、準備をすることに取り組むことも出来ると思います。



Q3

受診時、紹介状が必要と言われるのはなぜですか？

A3

紹介状は、これまでどのような治療をしてきたか、どのような薬を飲んでいたか等、
医師から医師への引継ぎになります。

引継ぎがないと、これまで上手く行かなかった治療や効果が薄かった薬を、
再度試みてしまうことがあります。

また、例えば内科で眠剤を出されていたとして、その情報がないと眠剤を重複して出してしまうような
危険性も考えられます。

病気によっては使えない薬もありますので、最善の治療を提供するためには、紹介状は必ず必要になります。

なるかわ病院について



病床数 396床

精神科急性期治療病床 ・ 精神科病床

精神科療養病床 ・ 内科療養病床（医療）

- ・ 急性期の治療に力を入れて、早期退院を目指しております。
療養病棟では長期入院のご要望にも対応しております。
- ・ 精神科外来は月曜日から土曜日の午前中に実施しております。
曜日ごとに担当医が決まっております。**予約制ではない**です。
- ・ 外来支援として「精神科訪問看護」「精神科デイケア等」を実施しております。

なるかわ病院について

自然とのふれあいを大切にした作業療法を提供しています

作業療法とは

リハビリテーションの一環で、実際に体を動かし、体験することで、
自分自身に自信をつけたり、体力維持・増強を図ることを目的としています。



まとめ

お困りの際・お困りになる前，本当にお気軽に声をかけてください！

なるかわ病院に繋がらないとしても，一緒に相談先を考えさせて頂きたいです！

この地域にお住まいの皆さんが，安心して暮らし，生活できるように，一緒に考えていきたいと考えております！



精神科作業療法について

なるかわ病院OTより

当院では自然とのふれあいを大切にした
作業療法を提供しています



農作業・園芸作業

あおぞらの下で体を動かすことで、心も身体も健やかに



高齢者向けの農作業

地域的に農業に携わっていた方が大勢います

家での暮らしの話などがでてきて笑顔が生まれます





果物狩りでみなさん笑顔に

いちご, さくらんぼ, ブルーベリー, もも, りんご, なし, プルーン

本格的なパン作り

香りや触感, たくさんの刺激が五感を呼び覚まします



懐かしのお惣菜作り

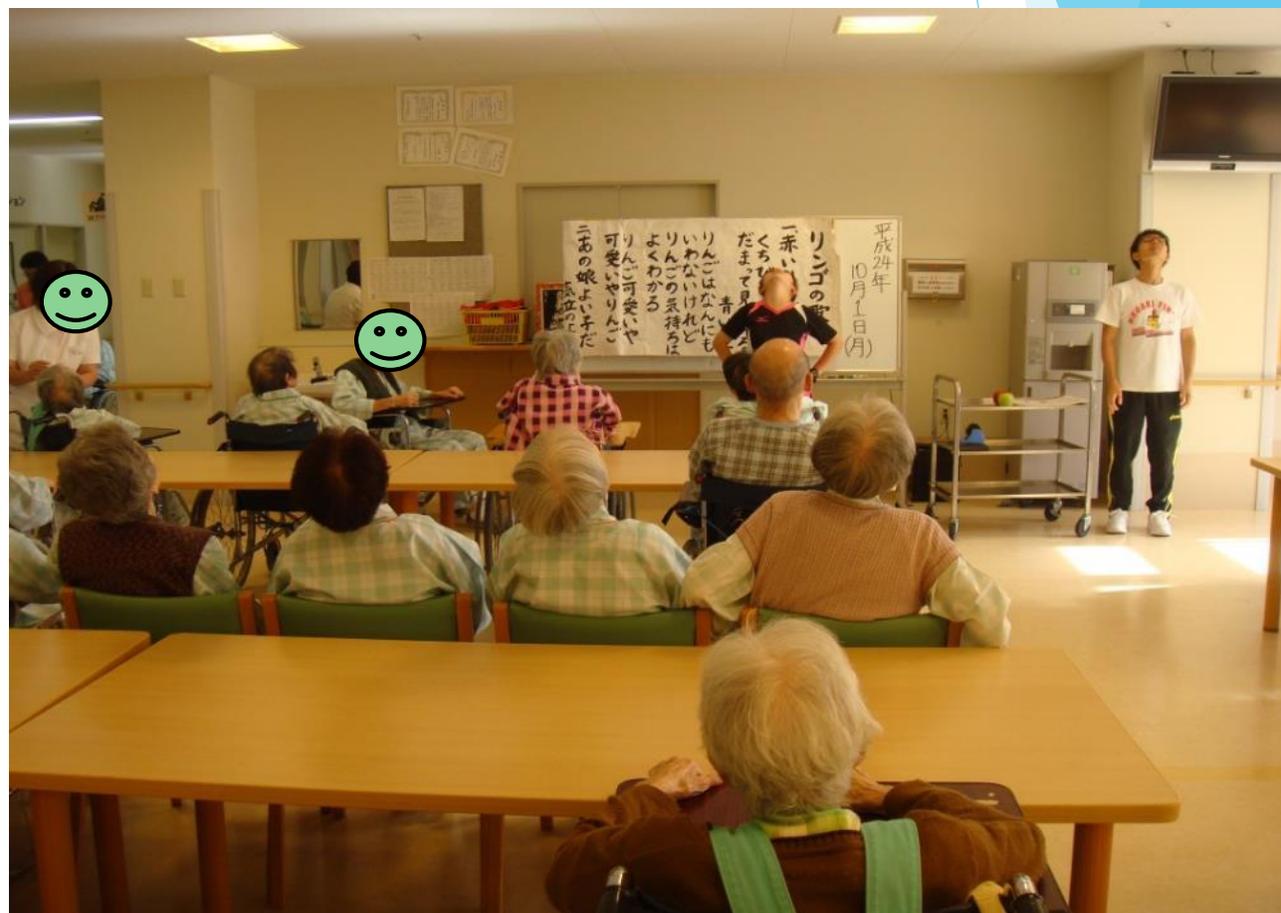
おふくろの味は格別です

調理をしながらその方の生活史を聴ける時間でもあります

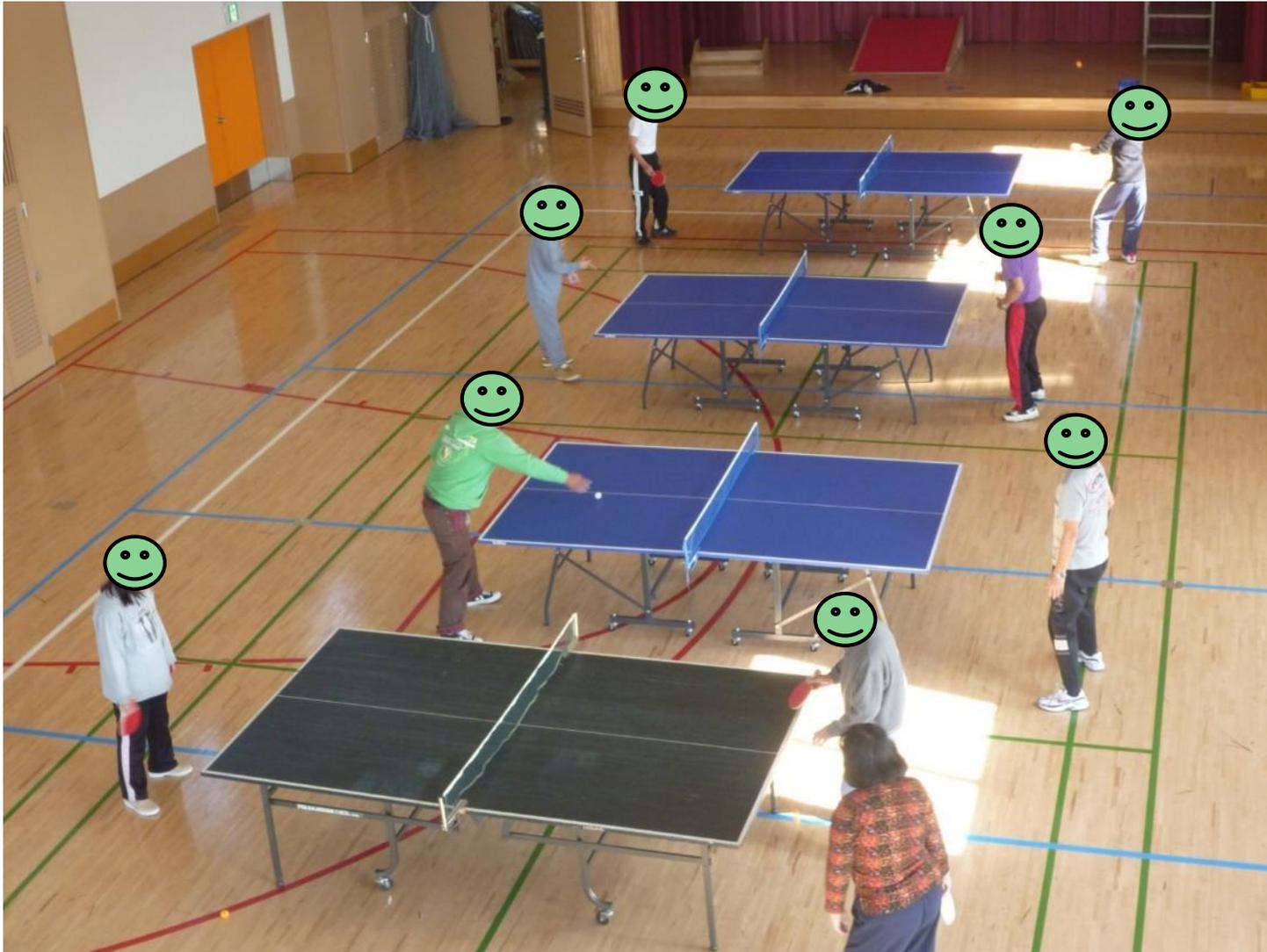


音楽レク・体操・ゲーム

合唱や楽器演奏，体操，クイズ，
体を動かすゲームなどを行っています。
回想法や紙芝居も好評です。



運動プログラム



ストレッチ
筋トレ
ヨガ

卓球
バドミントン
バレーボール
バスケットボール
など

個別OT

手工芸, 読書, カラオケ, スロット, パチンコ,
トレーニングマシーンの利用等,
個々人がそれぞれの時間をすごします。



近年は園芸療法士，臨床美術士の方と協力しながら
より専門性の高いプログラムを提供しています



近年は園芸療法士，臨床美術士の方と協力しながら
より専門性の高いプログラムを提供しています



花壇の音楽会

▼
コロナ禍で外出制限が続くなか
院内の自然に癒されました

